

子どもたちに、これだけは…!

園便り4月号において、「83の星(園児)がキラキラ輝く」ために、本年度取り組む下の実践事項3つを紹介しました。

いずれも小学校以降の生活の基礎になるものです。①②は、これまで取り組んできたもので、更に定着できるようにしていきます。

- ① 挨拶と「ありがとう！」
- ② 「はい！」という返事
- ③ そろえる！



③の「そろえる」については、月ごとに実践するものを決めて取り組んでいきます。新年度当初にお知らせしたように、4月は、「リュック・水筒・帽子を自分で持って、自分で片付け

る」ことを園全体で行っています。写真のように、子どもたちが自分の荷物を運ぶ姿が多く見られ、保護者の皆様のご協力に感謝しているところです。園でも引き続き取り組んでまいります。



左の写真は、クラス懇談会の園玄関の様子です。整然と並んだ保護者の方々の靴を見てつい、シャッターを切りました！

このように、ものはそろえるだけで芸術に変わります。また、「ものがそろえば、心がそろう。」という言葉もあります。おひさまこども園では、これらの効果を大事にしながらも、更に大切なことを期待しています。

それは、そろえる際、「これでいいかな？」と、自分の行動を振り返る習慣つまり「思慮深さ」です。写真のような保護者の皆さんが示してくださった姿に近付け、一人一人の園児に自分を振り返る思慮深さを小さいうちから芽生えさせたいと考えています。

形式が変わります！

これまでクラス便りは、クラスごとに出していましたが、今後「未満児の部」「以上児の部」とまとめて発行することにしました。

便りの内容が、コドモンでお知らせする連絡やドキュメンテーションと重複するものが多いことからです。ただし、4月と3月は、これまでどおりクラスごとに作成します。ご理解をお願い申し上げます。



クラス懇談会



お子様やクラスのことについて、情報交換する貴重な時間になりました！ありがとうございます。



4月の誕生会



りか・りな せんせい からの だしものは？